

令和
3年度

栃木市民大学



栃木市
マスコットキャラクター
とち介

受講生募集

栃木市では、「郷土」・「まちづくり」・「現代社会」・「健康・医療」の4つの分野について、年間プログラムを組んで学習する“栃木市民大学”を開催いたします。

本学での学習を通じ、受講生同士の交流・仲間づくりの機会としていただくとともに、地域での活動やまちづくりなど、様々な場面で学習した成果を活用していただけたら幸いです。

本年度の講座メニューは裏面のとおりです。多くの皆様の受講申込みをお待ちしております。

※新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、講座内容を変更または中止する場合があります。

【開催時間】 各回の開催時間につきましては、裏面をご覧ください。

【会場】 國學院大學栃木学園教育センター（栃木市境町 22-30）

【受講料】 1回 200円

※当日会場にてお支払いください。

※栃木市勤労者福祉サービスセンター（ウェルワークとちぎ）
の会員及び登録家族の方は、受講料の助成があります。

【受講対象】 栃木市在住・在勤・在学の方

【定員】 120名（先着順）

【申込み】 申込みは全6回分となります。※1講座毎では申込みできません。

10月1日（金）～15日（金）まで（仮予約も同期間）

※土日・祝日を除く（8:30～17:15の間）

【受付窓口】 次のいずれかの窓口でお申込みください。なお、生涯学習課でのみ、電話での仮予約を受け付けております。

- ・栃木市教育委員会事務局生涯学習課（栃木市万町9-25 栃木市役所4階）
- ・大平公民館（栃木市大平町蔵井 2001-3）
- ・藤岡公民館（栃木市藤岡町藤岡 810）
- ・都賀公民館（栃木市都賀町原宿 521）
- ・西方公民館（栃木市西方町本城 1）
- ・岩舟公民館（栃木市岩舟町静 2292-1）

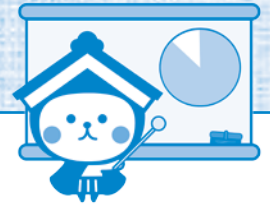
【問合せ先】 栃木市教育委員会事務局 生涯学習課

TEL **0282-21-2486・2487**

FAX 0282-21-2690

メール gakusyu@city.tochigi.lg.jp





第1回 美術館の楽しみ方

《11月10日（水）》 13時50分～15時30分

美術館の歴史について学び、館の中ではどのような仕事が行われているのか紹介します。また、美術館を訪ねる際の「コツ」についてもお伝えし、いよいよ令和4年度に開館を控える栃木市立美術館をいっそう楽しんでいただくためのご案内の機会とします。

栃木市立美術館館長・慶應義塾大学文学部教授 杉村 浩哉 氏

第2回 児童養護施設の子どもたち

《11月16日（火）》 14時～15時30分

親のない子から虐待を受けた子へ。孤児院と言われた時代から今日まで、児童養護施設にやってくる子どもたちの様相はどのように変わってきたのか。虐待を受けて育ってきた子の実情、そして虐待防止のために何をすべきかについてお話しします。

社会福祉法人養徳園総合施設長 福田 雅章 氏

第3回 薬とお金を効果的に使いましょう・後発医薬品ってなあに？

《12月14日（火）》 14時～15時30分

日本では医療費が年々増え続け2017年度には43兆円、そのうち薬剤費は2割以上にもなり、医療費を節減する施策として期待されているのが後発医薬品の使用と残薬（飲み残しや飲み忘れた薬）の削減です。後発医薬品を処方してもらうにはどうすればいいの？残薬を減らすにはどうすればいいの？などについてお話をしたいと思います。

とちぎメディカルセンターしもつが 薬剤部長 上原 正弘 氏

第4回 身近な草花の意外な姿 ～野草の文化誌～

《1月25日（火）》 14時～15時30分

家を1歩出れば、そして私たちが日々往来する路傍には、目に映る程度のことはあってもほとんど見過ごしてしまっている花や草が少なくありません。また、そうしたものには、身近なだけに歴史や文化、文学との関わりの深いものも多くあります。そうした花や草についての意外なお話を紹介してみたいと思います。

元栃木県立学校教員 川島 基巳 氏

第5回 とちぎ歴史資料ネットワークの役割と活動内容の紹介

《2月2日（水）》 14時～15時30分

とちぎ歴史資料ネットワーク（略称：とちぎ史料ネット）は、水害などの自然災害で被災した歴史資料を救出・保全し、地域の歴史を未来に伝えていくことを目的に活動するボランティア組織です。本講座では、その設立経緯や役割、活動の内容を紹介します。

宇都宮大学共同教育学部准教授 高山 慶子 氏

第6回 承久の乱と中世長沼氏の活躍

《2月24日（木）》 14時～15時45分

戦国時代に下野国皆川荘（栃木市）を拠点とした皆川氏は、もともとは長沼荘（真岡市）を本拠に長沼氏を名乗っていました。皆川氏に伝来する「皆川文書」を通して、今から約800年前に起こった承久の乱における長沼氏の活躍について紹介します。

栃木県立博物館 学芸員 山本 享史 氏